

有田町 第65号

社協だより

●ボランティアだより●

平成29年3月

発行／社会福祉法人
有田町社会福祉協議会

●本所
〒844-0027
有田町南原甲664番地4
TEL0955-41-1315

●西有田支所
〒849-4153
有田町立部乙2462番地2
TEL0955-46-4733

印刷／(有)大宅印刷



現在町内28地区で、高齢者サロンが活発に開催されています。

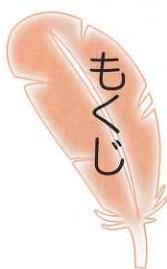
社協は、今後もサロンをより楽しくスムーズに運営するため、サロンリーダーさんの養成講座も開いています。

これからも高齢者の「つどい場」であるサロンが活性化することを願います。

高齢者サロンみんなで楽しんでます



社協福祉のつどいを盛大に開催しました	P 2 · P 3
地域福祉活動事業の実施団体を募集・助成団体からありがとうございますメッセージ	P 4
ご芳志ありがとうございます・社協会費にご協力ありがとうございました	P 5
町民災害ボランティアセンター訓練実施・皆さんからいただいたブルタブが車椅子に大変身	
肥前有田ライオンズクラブチャイルドシート寄贈・チャイルドシート貸出しについて	P 6
福祉体験教室（中部小・大山小）・西有田中学校1年生職業講話・包括的支援ネットワーク事業	P 7
社協から今後の催し物をお知らせします・有田町生活支援体制整備事業で助け合いの町づくり	P 8



今年もたくさんのボランティア団体や
社協職員による食や物品のバザーが行われました。



福祉体験教室

●有田中部小 2月2日
●大山小学校 2月9日

「西有田中学校1年生職業講話」 福祉の仕事・福祉体験を支援

包括的支援ネットワーク事業 講演会とグループワークを開催



2月2日、有田中部小学校3年生（3クラス81名）と、2月9日、大山小学校3年生（2クラス47名）が、総合学習の一環として、福祉体験を実施され、社協職員がそのお手伝いをさせていただきました。



西有田中学校1年生が、職業体験の一環として、西有田ライオンズクラブと社会福祉協議会の協力を得て、電気工事関係、調理、美容、自動車、福祉関係などの仕事について学びました。

その中で社会福祉協議会が支援したのは、「福祉」に興味を持つ20名あまりの生徒を対象に学校の被服室にて福祉の意味、福祉の仕事内容・種類・職種、またその仕事に就くにはどんな学校や資格を取らなければならぬいかなどの講話をしました。



高齢者や障がい者についての話を少しさせていて、ただいた後、「車いす」「アイマスク・白杖」「高齢者疑似体験」を体験していただきました。歩くことが困難だったり、目が見えなかったり、高齢になつて腰が曲がつたり、身体が動かしにくかつたりと、実際に体験してみて、そういった方々に今後どうのように接していくか考えるきっかけとなつたようでした。



その後、場所を体育館に移し、車いすとアイマスクを使って福祉体験をしました。

福祉について理解が深まつたようでした。



また2日目は1日目の振り返りと4グループに分かれて、困難世帯への支援方法を模索するためのグループワークを行い、それぞの機関の協力が必要だと参加者全員が感じました。

滝口 真氏を招き、1日目は包括的支援ネットワークに関する講演を聴きました。



